

原発いらん
山口ネッツより
2020年1月12日の報告
伊方3号運転
差止
勝訴
#385号

次の集り

※30分目下になりました。

2020年2月9日(日) 13時30分
場所 周南市役所シビック交流センター
交流室7

※遠方に帰られる人は、帰路が暗くなる
と危険なので、早く終るために、開始
時間を30分くらい上げることにしました。
ご協力よろしく。

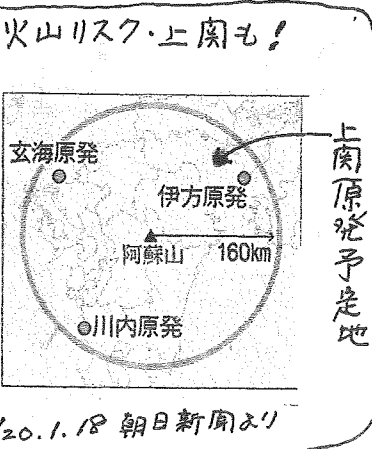
上関原発を建てさせない
山口県大集会
'20.3.21(土)
10:00~15:00
主役は祝島島民の会
青年部のみなさん
場所:山口市維新公園
ビッグシエール

おチラシは、まだ正式なものはありませんが、
同封してあります。本チラシは文字に入ります。
賛同金募り集りびかりの用紙も同封しま
した。この集会には、賛同金のみで行われ
ています。ご協力をよろしく。

1月には、3つの裁判で判決や決定が出ました。
1月15日、埋立免許差止の裁判控訴審。
原告適格を認めず敗訴。上告した。(1/29)

次回の上関町へのビラ入れは
2020年3月14日(土) 10時
上関町通り駅海側に集合

代表者 小中 進
〒742-1513 山口県熊毛郡
田布施町麻郷2208
Tel, Fax 0820-55-6291
振込口座(年会費2000円)
(郵)01590-5-27469
口座名「原発いらん!山口ネッツ」
作製・印刷
周防灘の自然を守る会
三浦 翠



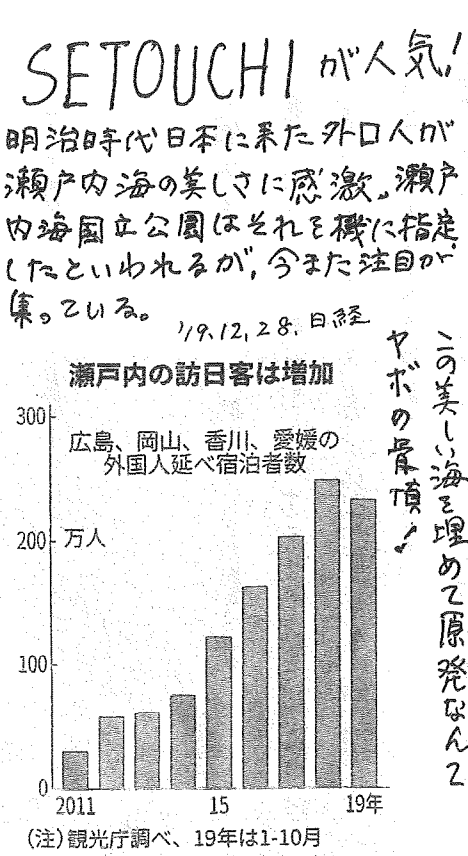
1月17日、伊方原発再稼働差止の仮処分
控訴審決定。勝訴。伊方原発の停止を命じ
た。地震、火山降下物の危険を四電は過小評価して
いる。それを認めた原子力規制委員会をも批判。
とした。弁護団吉明 ↓ P ⑤
1月27日、四電はこの決定に対し広島高裁
への異議申し立てを断念。 ↓ P ⑤
この勝訴の結果は、岩国地裁の本訴の判
決が出るまで維持される。

1月22日、上関原発用地埋立禁止住民訴訟控
訴審。敗訴。上告した。

この判決は、
「公有水面埋立法」では判断せず、埋立免許の
延長は、事業者がいつと言えども、埋立免許の
海はまるご保と事業者だけのものみだ、
公有
への配慮が全くない判決。 ↓ P ⑧
伊方3号運転差止めの判決を出した第一審裁判
長なのに

その他原発関連の情報

- 1/12 伊方原発あやまご制御棒抜くトラブル
- MOX燃料取出し。全国初。どこにも行方場がない。
- 10年向冷し続けなければいけない。各中口
- 福島や2号廃炉に4年。1号中口
- 玄海町長に現金100万円、福井の会社。1/24日経
- ロシア原子力、世界席巻。1/20日経



■例会の報告(1/12)

●参り地域 東広島市、田布施、光、下松

周南、宇部

●小中代表より

明けましておめでとうございます。

中電が昨年12月16日に、ボーリング調査の中止を発表したので、お正月はゆつくりごまごまよかったです。

●祝島の皆さんが、法律をしつかり自分のものにして、自分たちの漁をやることに徹されたことが今回の結果につなげたと思えます。

○正月の1日と2日、笠津上関周辺で街頭演説をし、1月3日には笠津の林喜司さんのお宮にお参りました。

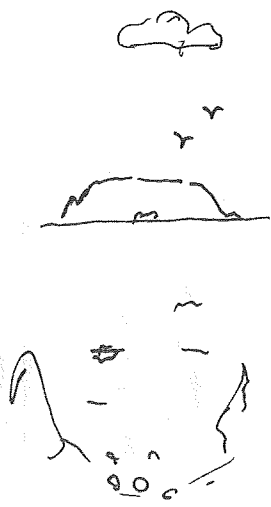
林春彦官司が裁判中に倒れられてお亡くなりから、今笠津の神社は着さんが継りでおられます。

○1月1日には東京でも活躍している〇君夫妻が田の浦に。その外1月1日には多くの人が田の浦をおれ下さったことを警備員の人から聞きました。

○1月9日には東京の「日本テレビ放送」の人が多く取材に来ました。

全国的にも、福島の後始末もできていないのに上関に原発をつくらうとするのはどういふことかという声があり、地もとの実態を取材して全国放送することのことでした。

○1月27日15時50分放映されました。



○今回のボーリングの許可申請の期間は、12月31日までだったので、中電が新たにボーリングに着手するには、あらためて山口県に許可を申請しなければいけない。中電の清水社長は、テレビ取材に対しては、その時期は未定と言っていた。

新聞は最短4月と言っているが、

○新聞は県や中電への批判は全く書かない。

中電が地元の了解もなしにボーリングをするのは間違っている。それを県が許可するのも間違い。このことを多くの人が知ることが大事。

▼債権は10年で時効という民法167条がある。従って、中電と、上関・四代共同漁業権管理委員会との漁業補償契約はすでに失効して、中電は上関の海に対して何の権利もない状況。

あの海が普通に漁をしたり釣をしたりすれば、中電がそれを妨害する権利は全くない。

▼祝島の漁民がこの海域で漁をする権利はすでに財産権にまで成熟している。(要綱による) 財産権を侵害することは憲法21条に違反する。

▼「公有水面埋立法」を廃止は、埋立てる前に権利を有するものに補償しなければならぬとしている。祝島の人達は補償金も全く受取っていない。

②

中電はこれからどうするのか前が見えない状況。私たちは、中電が違法行為をしないようしつこく見張るつもり。

○経団連の会長は、日立の会長。「日立」筑波工場の原発担当責任者が二代続けて下松事業所に就任。「原発の海外輸出で失敗した300億円の損失を上関原発建設で取り返そう」としているのではないかと噂もあります。

上関原発の原子炉は日立製と言われています。

●上関現地で今年春の話と聞く。

「わしらはもうすぐ死ぬんじゃないから、原発がどうしようかどうまいが、どうでもええ」と投げやりな事を言う人が多い。そういう無責任な人が、ちよつとしたお金にも動いて原発を推進している。

●中電社長の清水希茂氏が年頭のあいさつに山口県庁を訪れた時の取材では、彼は田舎者満々。

「埋立期間13年3ヶ月以内には必ず竣工する」と。
(本来の公有水面埋立法では3年間で竣工し
なければいけないのに...)

「CO₂削減のためには、原発が必要ならず」と。

●「原発は、核分裂による熱の3分の2は海に
捨てる。上原原発ができてると、1秒間に140
トン、広島の大田川と同じ量の70倍高い温
廃水があの美しい海に放出されることに
なる。生態系はめっちゃやめちゃくなる。」

温暖化の防止とこの海を暖めて温暖化
を予防する。

ウランの採掘、濃縮、燃料製造、原発建設、
運転、廃炉など、全工程で、多くのCO₂を出し
やるを得ず、発電時にCO₂を出さないうから
温暖化防止に役立つというのは詭弁だ。

●「老朽原発うごかすな、大集会を定現する
ための相談会へのご参加をお願い」というのが届いて
います。中道哲演(原)原子力発電に反対する福
井県民会議)などがよびかけ人です。
初回会合が18、京都で開催されます。

ましましよう。
今後でもできることをやろう

●「重要電源周発地点」はどうして決ったのか。
2001年、当時のニ日知事が、上原(原発)に同意
したので、上原原発計画は国のエネルギー基
本計画に組み入れられた。

それが、2005年に、たんの閣議決定だけで、「運
転を開始するその日まで、重要電源周発地点
に指定」と名前を変えた。

2001年に、国のエネルギー基本計画に組み入れ
られる際、審議会の議事録を上原恵子
さんが入手。

読んでみると、電力需要は右肩上りにのびる
から、と、今読むと明らかに時代がくね、さらに
活断層などの調査も全くない。
福島での事故を経た今に通ずるもので
はない。

国も県も中電も、すでに有効期限の切れた証文
をふりかざして、この美しい大切な海を埋めようと
しているのだ。

●宇部市の浜野さんがこの審議録をくわし
く読み解りてまとのられまいたので、次号
に原稿をりたくことになりました。
えう、ご期待の。

宇部市在住のMさんがお正月休みに行かれた山陽
小野田の「コナエールグリーンパークホテル」の温泉で、福
島の湯治にきていた男性(水質、土壌等の検査
士、知事)から「フクシマ(原発労働)の話をお聞き、こ
の話も皆さんに伝えて下さい」と言われたからと、ネッ
トに投稿されました。その話です。



2011/月28日〜29日。

カマックで辺野古の埋立に抗議している「ハの
ニブルー」のメンバーの一人Sさんが祝島に連れて
ましました。

●「さんほもとく」趣味がダイビングで、こんど美しい
たくさんマゴヤや魚や見たらいい海を埋める
ことは絶対に許せないという気持の、ハのニゴ(海
日カマック)を激怒させている「原点」と思いまし
た。

(3)

細身の身体で都会的(女性)の、600倍の馬力を
持つ海保のゴムボートとわたり合ひ、2000
トン級の、
ダンプ30台分の赤土を積んだ船の接岸を止め
る。ためカマックを出るとの鉄柵にくっつきます。
カマックの間にはさまるのり船は赤土を落
とすことはできないので、その向エ事を遅らすこと
ができます。ロープはすぐに特注のハサミで切れられ
まいますか。

彼女が自身のタイタイでカマックから撮った映像
と音は、埋立工事のすくまじい暴力性を見せつけ
ます。

田の浦をこうはさせないぞと、祝島の皆さんと共に
田の浦をあらたにしました。

辺野古に投入された土砂は、まだ全量の1〜2%。
どまりと言われるが、提防で囲われこまらたところ
は死の海で、そこ死んでしまった生き物は二度と生き
かえることはない。埋立予定地の知名度を上げて困われ
てしまっている。

■裁判のこと

伊方原発再稼働差止の裁判(本訴)
 (山国支部)
 2020年2月28日(金) 10時
 2020年4月17日(金) 13時15分
 判決
 自然の権利裁判控訴審(広島高裁)

■会計報告

2020年1月の会計報告—原発いらん!山口ネットワーク—

19.11月の会計の残高		230,401
収入	会費とカンパ	14,000
支出	11月の報告作製,送料	29,810
	12月 " " "	30,261
	9月の報告送料補正	4,340
	12月の例会会場費	1,400
	1月 " "	1,920
	印子,コピー	328
		68,059

差引残高 176,342
 ○カンパと会費の振込をありがとうございます。いりました。
 ○1月定例の振込用紙と同封していき。年会費の振込も
 お願いいしたし。年会費は2000円です。可能な方はカンパ
 もよろしくお願いいしたし。
 全員に振込用紙入れたいので、その下に払われた方は気
 にお付け下さい。(会計 三浦)

イベント情報

2020.2月1日(土) 14:00~16:00	キャブテン・原康司氏 語る	光市・鳥田コミュニティセンター	
2月1日(土) 11:00~, 14:00~	長生炭鉱水没事故78周年 犠牲者追悼集会和講演会	長生炭鉱追悼 ひろば	
2月1日(土) 14:00~16:30	わかばアベ政治はほろ一終ゆらせ あーごま!	中市コミュニティホール	市民連合会 0425
2月9日(日)13:30~	原発いらん!山口ネットワーク 例会	周南市役所, ビック 交流室7	④ 小中道 0820-55-6291
2月19日(水) 17:50~	高レベル放射性廃棄物の最終処 分に関係対話型全口説明会	山口市民館小ホール (申請者15名)	同命社 03-6371 -4603
2月28日(金)10時~	伊方原発再稼働差止の裁判本訴	岩国支部	
2月12日(水) 13:30~15:30 16:00~16:30	朝鮮学校を支援する山口県社 ワーク行動 下関馬尺前など	山口朝鮮初級学校	
3月21日(土) 10:00~15:00	上関原発をつくらせない 山口大集会	山口市・維新公園 ビックフェル	④ 080-6331-0960

(4)

20.1.15山口

上関原発海上ボーリング調査
 中電社長、改めて実施意向



中国電力の清水希茂社長は14日、一時中断している上関原発建設予定地での海上ボーリング調査について「安全第一で進めたい。地元との理解を得るために話をさせてもらい、調査を実施したい」と述べ、改めて県に占有許可を申請し同調査を実施する意向を示した。

上関町の柏原重海町長や西哲天町議会議長らへの新年のあいさつで町役場を訪れ、記者団の取材に答えた。同調査は原発の新規制基準に対応するため、活断層の有無を調べるのが目的。中電は昨年11月から準備作業を進める予定だったが、

反対派住民の抗議活動や悪天候などで12月に中断を決めた。

新年あいさつで上関町を訪れ記者団の質問に答える清水希茂社長(14日)、上関町

清水社長は、占有許可の再申請の時期については「できるだけ早い時期に」として明言を避けた。上関原発建設計画については「二酸化炭素排出削減などの議論の中で、原発の必要性が高まる」と話した。

清水社長は非公開で柏原町長や西議長らと面会した。柏原町長は「上関原発関係の話は全くなかった」と話した。(寺田昌行)

口を開けば「あやや」と強気発言はかつ。どんな違法な方法を考えているのか。合法的にはボーリングは不可能!

福島第1原発3号機
 内部調査映像を公開



福島第1原発3号機の内部調査の様子(原子力規制委員会提供の映像から) 19.12.27日付

原子力規制委

伊方原発運転停止判決をうけて、弁護団の声明

弁護団声明

(広島高裁による原発運転差止決定(勝訴決定)を受けて)

2020年(令和2年)1月17日
伊方原発運転差止山口裁判弁護団

1 広島高裁第4部(森一岳裁判長, 鈴木雄輔裁判官, 沖本尚紀裁判官)は, 本日, 伊方原発3号機運転差止仮処分命令申立却下決定に対する即時抗告事件において, 山口地裁岩国支部による却下決定を取り消し, 住民らの申立てを認め, 伊方原発3号機(以下「本件原発」という)の運転差止を命ずる決定(以下「本件決定」という。)を出した。

高等裁判所が原発の運転差止を命ずるのは, 2017年12月13日付広島高裁即時抗告審決定に続いて, 2回目である(なお, この他に高等裁判所における住民側勝訴の判断としては, 2003年(平成15)1月27日の名古屋高裁金沢支部によるもんじゅ設置許可無効確認判決がある。)

これによって, 四国電力は, 伊方原発3号機について, 現在行なわれている定期検査に伴う運転停止(送電開始予定日は2020年(令和2年)3月29日)を終えた後も, 運転を再開することはできなくなった。

2 本件決定についての内容とその評価は, 次のとおりである。

(1) 地震について

新規制基準には, 「震源が敷地に極めて近い」, すなわち, 表層地盤の震源域から敷地までの距離が2 km以内の場合について特別の規定を設けられている。

ところが, 四国電力は, 四国電力の実施した海上音波探査によれば, 佐田岬半島北岸部活断層は存在しないと, 「震源が敷地に極めて近い」場合の評価を行わず, 原子炉設置変更許可等の申請を行い, 規制委員会は, これを問題ないと評価した。

これに対して, 本決定は, 佐田岬半島沿岸について, 「現在までのところ探査がなされていないために活断層と認定されていない。今後の詳細な調査が求められる。」という中央構造線断層帯長期評価(第二版)の記載等に基づき, 上記四国電力及び規制委員会の判断には, その過程に過誤ないし欠落があったと判示した。

至極正当な判示である。

(2) 火山について

裁判所が, 火山ガイドを曲解したものであるというほかない, いわゆる「考え方を不合理だと断じるなど当方の多くの主張を認めつつも, 立地評価については, 最終的に社会通念論を基に稼働差止を認めなかったのは, 遺憾である。

他方で, 裁判所は, 影響評価における噴火規模の想定が過小であることからそれを基にした四国電力の申請及び規制委員会の判断が不合理であるとした。この点については私たちの主張が認められたものであり, 評価することができる。

(3) 避難計画について

避難計画について, 本決定は何も述べておらず, 実効性のない避難計画を迫った山口地裁岩国支部による判断を是正していない点で問題である。

3 上記3名の裁判官は, 双方の主張に真摯に向き合い, 疑問点を当事者にぶつけ, 証拠を丹念に検討して事実を認定し, 法律に基づき, 伊方原発3号機の危険性を認めた。行政から独立した司法の役割を見事に果たしてくださいと3名の裁判官に改めて敬意を表したい。

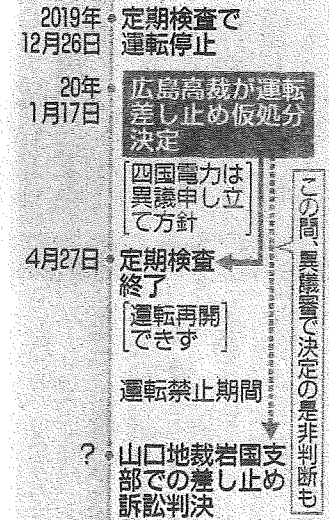
今後四国電力が申し立てる異議審を担当する裁判官らも, 上記3名の裁判官らが見事に果たしてくださいと決して行政の後を追って従うのではなく, 独立した司法としての役割を果たしていただくよう切に願う。

4 私たちは, 伊方原発3号機の危険性を正しく認めた本件決定を礎として, 同原発と海を挟んで向き合う山口の地において「放射能被害から山口県民の生命と暮らしを守る」という抗告人らの思いが実現するよう, 伊方原発3号機の運転禁止の判断が確定するまで闘い続ける。

以上

201.1.18 中口

伊方原発3号機を巡る今後の流れ



201.1.29 中口

伊方原発3号機運転差止め

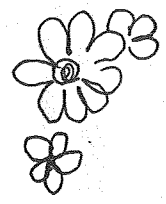
不服当面見送り

四国電

四国電力の長井啓介社長は27日、伊方原発(愛媛県伊方町)で一時電源を喪失するなどのトラブルが相次いでいることを受け、県庁で中村時広知事に謝罪し、17日の広島高裁の伊方3号機運転差止め仮処分決定に対する不服申し立てを「今までの状況ではない」と当面見送る方針を示した。

「(決定に)問題があるという思いは今でも変わらない」とも述べた。

また四国電は27日夜、電源の一時喪失トラブルに絡み、送電線につながる電気回路の一部で故障を確認したと明らかにした。トラブルの原因になったかどうかは不明で、さらに詳しく調べる。



長井社長は申し立てに關し「期限はないが、だから引き延ばすことは考えていない」とした。

中村知事は「東日本大震災後、緊張感が浸透し続けているのか心配だ」と指摘した。四国電は原因究明までの間、山田研一原子力本部長を伊方原発に常駐させる。

長井社長は27日、伊方町も訪れ高門清彦町長に謝罪。町長は「重大な事態で影響は多大」との注意文書を渡した。町によると、四国電への文書による注意喚起は異例。

伊方原発3号機では定期検査中の25日午後、発電所内が停電。非常用ディーゼル発電機が起動するなどし、約10秒後に復旧したが、四国電は「ほぼ全ての電源が一時的に喪失した」と説明した。

停電は原発に電気を供給する送電線の部品の取り換え作業中、異常な電流が流れた場合に電気を遮断する装置が作動して起きた。

「反原発の長い闘いの中で、高裁で勝てるなんて!」と笑顔 22。

20.1.18 山口

「やった」反原発の島歓喜

「伊方」運転認めず

上関 推進派 困惑の表情

四国電力伊方原発3号機（愛媛県伊方町）を巡る仮処分即時抗告審で広島高裁が運転を認めない決定をした17日、海を隔てて原発の建設計画で揺れる上関町に衝撃が広がった。住民の多くが反原発活動を続ける祝島では喜びの声が上がる一方、町内の推進派は困惑の表情をみせた（1面関連）。



祝島の仲間と勝訴を喜ぶ申立人の橋本さん（左から3人目）

「勝ったといっても一時的。最後まで闘い続ける」と表情を引き締めた。

祝島の自宅で報告を受け、申し立て住民の一人橋本久男さん(67)は「勝訴と聞いてうれしきより驚いた」と興奮した表情で話す。決定30分前から自宅で緊張しながら待った。

長年ともに原発反対を訴える区長の木村力さん(72)から「やったね」と声をかけられ頬を緩めた。「反原発の長い闘いの中で高裁で勝てるなんて」と笑顔で話した。

1981年に敦賀原発2号機（福井県敦賀市）で配管作業をした経験を持つ橋本さん。原発による被曝の危険を肌身で感じたところに故郷で原発計画が持ち上がった。「ふるさとで喜ばせなくなる。しかも島の対岸にできるなんて」。88年に帰郷し、一貫して反原発の主張を続ける。

高裁の決定に対し「伊方原発と近い上関原発にも同じ危険性がある。上関も建

てはいけない」と強調。運転禁止の期間は山口地裁岩国支部の本訴判決まで。

一方、推進派の町商工会の浜田憲昭会長(70)は運転禁止の一報に「えっ」と驚きの表情を浮かべた。「内容の詳細を聞かないとコメントできない」と多くを語らなかつた。中国電力上関原発準備事務所の松岡良典広報部長も「コメントしかねる」と述べた。

本土側の町中心部の店舗で30代女性は「福島第一原発事故から原発は怖いと考えるようになった。この町でも深く話し合う機会になれば」と期待。推進派住民は運転禁止の話を聞けると「分からない」と足早に去った。

無職女性(90)も「私には分らない。原発でもめて町はおかしくなった。みな意見を口には出せぬ」と厳しい表情だった。

1月16日夜、祝島で樋口英明さんの講演があり、「ここもよくわかった」という感想が

いっぴい。

「住民の力が原発止める」

祝島 大飯原発判決元裁判長講演

関西電力大飯原発（福井県）の運転差し止め判決を出した元福井地裁裁判長の樋口英明さん(67)が16日夜、上関町の中国電力上関原発予定地対岸の祝島を訪れ反原発活動の島民約50人に講演した。「原発を止めるには住民の力が重要だ」とエールを送った。

樋口さんは、福島第一原発事故で明らかになった原発事故は影響が広範囲に及ぶことを強調。原発の耐震性が低い点をデータで示し「事故が重大で発生率も高い。原発は非常に危険だ」と強調した。2014年に

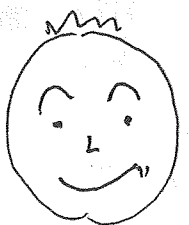


祝島の島民を前に原発の危険性を指摘する樋口さん(左端)



伊方原発3号機の運転差し止めを命じる広島高裁の決定に喜ぶ、原告住民の関係者ら一広島市中区で17日午後2時1分、李英浩撮影

写真は毎日新聞



再稼働推進路線 泥沼に

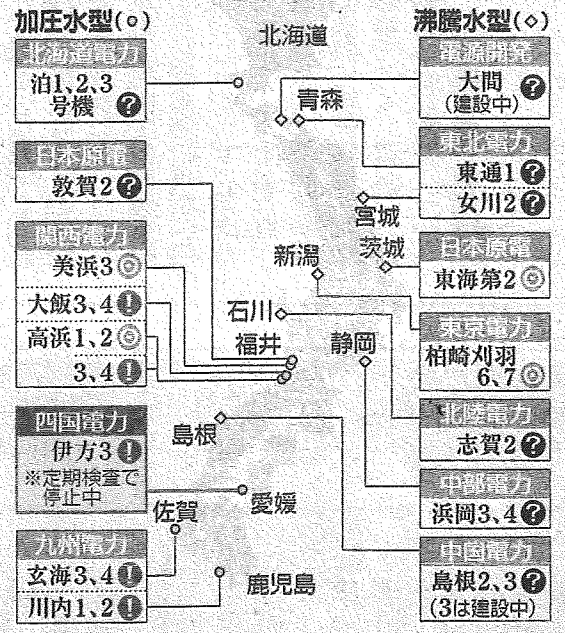
伊方3号機 運転認めず

広島高裁が再び四国電力伊方原発3号機（愛媛県伊方町）の運転差し止めを求め、各地で原発再稼働を進めてきた政府や電力業界に衝撃が走った。仮処分決定は、伊方3号機の安全性に影響する活断層調査や火山噴火想定を巡る電力会社の甘さを指摘。伊方3号機を再稼働審査に合格させた原子力規制委員会の判断にも誤りがあったと疑問符を突き付けた形だ。再稼働済みや審査中の他の原発にも不信の目が向きかねず、政府と業界が一体となった原発活用路線は泥沼にはまりつつある。

（一面関連）

全国の原発の稼働・審査状況

審査中② 審査合格③ 再稼働①



規制委判断に疑問符

「また負けたのか」。運転差し止め決定の一報を聞いた規制委関係者は驚きを隠せなかった。「規制委の判断には、過剰ないし欠落があったと言わざるを得ない」「過小な想定を前提とした規制委の判断も不合理」。広島高裁の決定文には規制委をやり玉に挙げる言葉が並ぶ。

伊方3号機への活断層の影響について、四国電は敷

地近くの沿岸海上で音波を使った探査を行い、活断層が存在しないと結論。規制委は妥当と認めた。しかし広島高裁決定は、活断層だけでなく敷地に降る火山灰量の評価も不十分だとし、四国電の主張を受け入れた。規制委の判断を誤りと断じた。

他原発に影響も

影響は他の原発に広がりかねない。2011年の東京電力福島第一原発事故の記憶は今も残り、国民の多くは原発の安全性に不安を抱く。政府や電力業界は「世界で最も厳しい」とする規制委の審査合格を世論を納得させる切り札とし、伊方3号機を含む5原発9基の再稼働を実現した。しかし、審査に見落としや漏れがあ

表層 深層

原発再稼働などに13兆円

「福島」後の新基準対応 電力11社集計

東京電力福島第一原発事故の反省から、国が原発に安全対策の強化を義務付けた新規制基準を2013年に導入したことにより、全国の商用原発で必要となった再稼働のための安全

対策費と、施設の維持費、廃炉費用の総額が約13兆4569億円に上ることが15日、分かった。費用はさらに膨らむ見通しで、最終的には電気料金に上乘せざるを得ないため長期の国民負担と

維持、安全対策、廃炉の費用	
維持費	約7兆2033億円
安全対策費 (2019年12月時点)	約5兆4044億円
廃炉17基の解体費	約8492億円

後も原発存続を選択し、自然災害や重大事故への対策強化を義務付けた新基準を導入。停止した原発を維持し、新基準が求める安全対策の工事を行い再稼働させ

良識に耳をかかず、金、金とゴリ押しして来たっけは大きい。結局の所は2口民に負担させるのか。

電力各社が長期に分割して賄う。

維持費は、再稼働して運転中の原発だけでなく停止中や廃炉作業中も生じるため、建設中を除く17原発54基が対象で、新基準が導入された13年度から18年度までの6年間で計約7兆2033億円が実際にかかっ

た。電力各社の有価証券報告書の原子力発電費に含まれる人件費や修繕費などを集計したが、原発の減価償却費や施設解体費の積立分は安全対策費と廃炉費用の一部と重複するため差し引いた。

維持費は今後も毎年必要で、11社の合計で年間1兆円規模が積み上がる見通し。また、一部の電力会社の安全対策費は、新基準で義務化されたテロ対策施設の新設費用が盛り込まれておらず、数千億円規模が追加される可能性がある。

廃炉が公表された9原発17基は大半が老朽原発だが、地元の求めに応じて廃炉が決まった東電福島第2の4基も含んでいる。

るが、採算に見合わず廃炉とするかの選別が全国で進む中、巨額費用が必要な実態が浮き彫りになった。

総費用の内訳は、安全対策費が計約5兆4044億円（19年12月時点）で、全国19原発のうち電力会社が再稼働を目指すとした15原発の公表額。廃炉費用は、安全対策費の負担が重く廃炉を決めた9原発17基の計約8492億円。福島第1原発1〜4号機は費用算定が異なるため除外した。安全対策と廃炉の各費用は

① 紙面が足りないで切っています。

原発作業

- ①パイプ作業し男女の若者も来て、パイプのネジ締めの等、単純修理をする。
- ②汚染水の流れる先(排水溝や側溝)の清掃—塵水をとめて、知恵遅れ者に掃除させる。
- ③排水ロメンテナンス—排水を止めて、潜水して巨大化したカキなどの取り除き等のメンテナンスを、米国人受刑者(終身刑)にさせる。↓放射線が高いため作業は短時間ご交代。賃金が良いから、どれも集まる。

①若者が多い。若い女の人に「こんな線量の高いところ、ほ、身体を壊すから来ちゃあだめだよ。将来があるのに」と話しても、「わかったよ」と言って知らん顔。いくら話してもため。若いのになあ、これくらいならなあ。賃金が良いから線り返し来ている子もいる。

②投棄所に行くより大金を得られて、家族も大喜び。本人は他言しないし、使う方は便利。弱い者を利用して許せない。

③受刑者は家族へ送金ができる。平困も受刑者の「収容者減らし」「口減らし」に利用。

20.1.23 中口

上関原発の控訴審棄却
「不当判決」原告憤り

中国電力上関原発(上関町)予定地の海を埋め立てる免許の延長を巡り、知事の判断留保の一部違法を取り消した広島高裁の控訴審

判決に原発反対の原告住民は「不当判決だ」と憤りをあらわにした。「このままでは終われない」と上級審で争う決意を示した。

(24面関連)

原告の一人で牧師の小畑太作さん(52)「宇部市」は「まさかこんな判決とは。突き落とされた感じ」とため息をついた。四国電力伊方原発3号機の差し止めを命じたのと同じ裁判長だったがだけに落胆は大きいという。

高裁判決を批判する那須さん(左から2人目)たち原告住民



高裁判決は知事の判断留保について延長申請した中電の同意を重視した。原告で児童文学作家の那須正幹さん(77)「防府市」は「納得できた一審と違い、だまし討ちされたような内容だ」と怒りに声を震わせた。原告側弁護士も「中電が良いとすればいつまでも判断留保が可能になる」と判決の論理を批判した。現地上関町では原発を推進する柏原重海町長が「内容も詳しく知らず、答えかねる」と述べるに止まった。中電上関原発準備事務所の松岡良典広報部長は「訴訟当事者でなく、コメントしかねる」とした。

(堀晋也、原末緒)

彼らが入る時は「見るな」と指示される。でも横からチラッと覗いたら、大きな体の目かたちだった。この話、皆さんに伝えて下さいと。

「声や立日のしない世界にこのわが国ですか？仕事で誰も居ない地域に入るとミーンとして、無気味ですよ。たまに鳥の鳴き声が聞こえるだけ…」

「立ち入り禁止区域では、巨大化したインシにも遭遇しましたよ。巨大なヤ化もいっぱいいます。」

「もちろん、私が作業する時は防護服着ます。」

「フシマダは砂が危険だから、家が洗濯と掃除は自分もしている」

「玄關で砂を落とす上っている。畳の上砂を見つけたら、プシュー」とま内が、「」

「子供がこんなに散歩好きとは思わなかった。朝食後、く昼食から食と、公園を歩くと毎日「一万五千歩」。

「朝食前と散歩後と毎日3回入浴」などの話も。

祝島

今年は今年に一度の
神舞の年

810本の竹を切り大分県の伊美神社
ごおほらいをしてもらえから
神舞につかう。(20.1.22 中口野南)



祝島神舞奉賛会の人たち。左から二番目が会長の橋部好明さん。

目からウロコの“トリチウム” 東海アマブログ 恐怖の「死せる水・トリチウム」!

東海アマブログ
西尾正道氏による、汚染水
海洋投棄が人類を滅亡させる指摘
：日刊ゲンダイ (抜粋)

私(東海アマ)もトリチウム汚染水の海洋投棄について、たくさんの批判ブログを書いてきたが、今日、西尾さんが、ゲンダイに語った内容は、トリチウム問題の集大成であり、これまでとはレベルが違う。これは、被曝問題に関心を持つ全員が、深く学ばなければならない内容である。

以下引用

日刊ゲンダイ
原発汚染水の海洋放出は
人類への“緩慢な殺人”
西尾正道氏 2019/12/02

最近はずっかり“安全運転”になっている小泉進次郎環境相だが、就任直後、まず発言に窮したのが福島第1原発の汚染水問題だった。

前任大臣が離任直前「海洋放出しかない」と“宿題”を投げ、小泉氏の見解に注目が集まったのだ。敷地内での保管に限界が迫り、海洋放出論は加速している。

これに強く警鐘を鳴らすのが、内部被曝を利用したがんの放射線治療に長年携わってきた医師で北海道がんセンター名誉院長の西尾正道さん。がんと核をめぐる間を語った。

—放射能汚染水の処理について海に投棄すれば希釈されて大丈夫だという声もありますが反対の立場ですね。

大量の汚染水は貯蔵の限界に迫っています。汚染水放出について、国の有識者会議は5つの処分方法を提示しています。費用は34億円から3976億円の幅がありますが、一番安価なのが海洋放出。だから海洋放出をしよ

うとしているわけです。しかし、廃炉が決まった福島第2原発の敷地は広大に空いていますから、そちらに大きなタンクを造り貯蔵すればよいのです。

—自然界にも放射性物質はあるから、放出は安全だという声もあります。

自然界の放射性物質はもともとごく微量で、ほとんどが大気中核実験や原発稼働によって自然界が汚染されて急増したものです。このため放射性物質であるトリチウム(三重水素)は1950年の約1000倍の濃度になっています。汚染水に大量のトリチウムが含まれるから危険なのです。

—どのように危険なのでしょう。

トリチウム(半減期は12・3年)はベータ線を出しヘリウムに変わりますが、水素としての体内動態を取ります。細胞内の核の中にも水素として入り放射線を出します。このため、低濃度でも人間のリンパ球に染色体異常を起こすと、74年の日本放射線影響学会で報告されています。

ドイツでも原発周辺のがんと白血病の調査をして、子どもに影響があると結果が出ています。

カナダでもトリチウムを大量に排出する重水炉型原発の周辺で小児白血病の増加、新生児死亡の増加、ダウン症などの健康被害が報告されました。米国でも原発立地地域では乳がんが多い。

トリチウムは脂肪組織での残留時間が長いからです。これらは統計的にも有意です。原発から近いほど濃度が高いのです。

—稼働させているだけで放射性物質が放出されれば原発はクリーンエネルギーとはいえませんか。

日本でも全国一トリチウム放出量が多い佐賀県の玄海原発の稼働後に、白血病死亡率が高まりました。

北海道でも泊原発のある泊村は原発稼働後数年して、がん死亡率が道内市区町村でトップになりました。

加圧水型原子炉はトリチウムの排出量が多いからです。ノーベル物理学賞受賞者の小柴昌俊さんも2003年に「トリチウムを燃料とする核融合はきわめて危険で、中止してほしい」という嘆願書を当時の小泉純一郎首相に提出しています。

■DNAに取り込まれ内部被曝が続く

—トリチウム被曝はどのようなメカニズムで人体に影響するのですか。

まず内部被曝は、取り込まれた放射性物質の周囲の細胞だけを被曝させます。

トリチウムのベータ線は体内で約10マイクロメートル(0・01ミリ)の距離しか届きませんが、トリチウムは水素として細胞に取り込まれて内部被曝させます。

体内の有機物と結合して有機結合型トリチウムになり、排泄が遅くなり、体内に長くとどまります。

DNA(デオキシリボ核酸)の中にも入り込み、また遺伝情報を持つDNAを構成している塩基の化学構造式の中にも水素として取り込まれ、ベータ線を出してヘリウムに変われば塩基の化学構造式を変化させ、健康被害につながります。

また、遺伝情報を持つDNAの二重らせん構造は4つの塩基で構成されていますが、この二重らせん構造は水素結合力でつながっているため、水素として取り込まれたトリチウムがヘリウムに変われば水素結合カも失われます。

—化学構造式まで変える特異な放射性物質だと。これまでトリチウムの内部被曝についてあまり耳にしませんでした。

目薬も全身ではなく目に滴下するから効くわけです。同様に放射線は当たった細胞や部位にしか影響しません。放射性微粒子が鼻腔内に付着すれば鼻血の原因にもなるのです。内部被曝の放射線量をまったく当たっていない部位まで含めて全身化換算してシーベルト(Sv)で評価するICRP(国際放射線防護委員会)理論では、内部被曝の数値は超極小化されてしまって、内部被曝の人体影響は評価できません。

—内部被曝がピンポイントで被曝することをICRPは誤読させている。

原爆製造のマンハッタン計画に関わった核物理学者を中心につくられたNCRP(米国放射線防護審議会)が、衣替えをして1950年に設立したのがICRPなのです。

ICRPは内部被曝に関する審議を打ち切り、内部被曝を隠蔽・軽視し、原子力政策を推進してきました。

ICRPは国際的な原子力推進勢力から膨大な資金援助を受けてきた民間のNPO団体に過ぎませんが、その報告をもとに各国はさまざまな対応をしてきました。実証性のないエセ科学にもかかわらず。

■このままでは日本人の3分の2ががん患者

—日本はどうでしょう。

日本政府もトリチウムが危険だとわかっているからこそ隠してきました。米国は広島・長崎の原爆投下後も残留放射線や内部被曝はないとし、その後の歴史は内部被曝を隠蔽・軽視する姿勢が続いています。

がんは50年ごろから世界中で増えています。がんは生活習慣病ではなく生活環境病なのです。

日本では40歳代から死因のトップががん死となりました。このままいけば日本人の3分の2ががんに罹患するでしょう。

これからの日本社会は放射線被曝だけではなく、農薬の残留基準値も世界一緩いテラメな対応と遺伝子組み換え食品の普及による多重複合汚染の生活環境により、健康が損なわれると思います。

■科学には表と裏、光と影がある

—現代版「複合汚染」による健康被害があると。

それにトリチウムの排出規制基準も日本は異常に緩く、日本の飲料水基準は1リットル当たり6万ベクレルです。これは日本で最初に稼働した福島第1原発が年間20兆ベクレルのトリチウムを排出していたことから、国は放出基準を22兆ベクレルとしました。それが理由で、医学的な根拠はまったくありません。

ちなみにWHO(世界保健機関)が1万ベクレルで、米国が740ベクレルです。日本政府は「小学生のための放射線副読本」でも放射性物質は人体への影響はないと嘘の安全・安心神話をばらまいていますが、国民はICRPのフェイクサイエンス(偽の科学)とテラメな行政の催眠術から目を覚ますべきです。

—汚染水が海洋放出されると内部被曝はさらに悪化しますね。

トリチウムは食物連鎖で次々に生物濃縮します。動物実験で母乳を通して子どもに残留することも報告されています。処理コストが安いからといって海洋放出することは人類に対する緩慢な殺人行為です。

—原発敷地内にたまってしまった汚染水の解決方法はありますか。

汚染水からトリチウムを分離する技術を近畿大学が特許申請中で、それが実現すれば海に流すことができます。汚染水の原因となっているメルトダウンをロボット

を使用して処理しようとしています、ロボットのCPU（中央処理装置）も高線量が当たれば壊れます。最終的にはチェルノブイリ原発と同様に原子炉全体を箱に入れるように覆う石棺化しかありません。

——自著の「患者よ、がんと賢く闘え！」では、放射線の光と闇について書かれていますね。

放射線治療はまさに放射線の光の世界です。しかし、医学部教育の問題もあり、医師もよく理解していません。放射線の治療と診断はまったく別領域なのに、日本では診断学と治療学に講座が分かれている医学部は3分の1しかありません。

結果として日本のがん治療では放射線治療が上手に使用されていません。そのため放射線治療の啓発のために私は「市民のためのがん治療の会」という患者会活動を支援しています。科学や情報には常に表と裏、光と影が存在します。一番大切なことは科学的に議論をしていくことではないでしょうか。

（聞き手＝平井康嗣／日刊ゲンダイ）

▽にしお・まさみち 1947年、函館市生まれ。札幌医科大学卒業後、国立札幌病院・北海道地方がんセンター（現北海道がんセンター）放射線科に勤務、約40年間がん治療の現場で放射線治療を続ける。2013年4月から現職。「市民のためのがん治療の会」を主宰。07年北海道医師会賞、北海道知事賞受賞。医学領域の専門学術論文など著書多数。

引用以上

私が、ブログに書いてきたトリチウム問題と、上の引用は、大きく一致しているが、今回の西尾さんの指摘の方が、発症機序において、より詳細である。

汚染水問題、「そろそろ敷地内での貯蔵が限界に達している」との詭弁に欺かれているメディアが多い（例えばテレ朝の羽鳥真一）が、実は、そうした「収容量限界」は、何の根拠もない責任回避のためのウソである。

東電側が、これ以上、タンク増設や管理に金を使いたくないから全部海に捨ててしまいたいという悪質な負荷軽減の意図しか存在しない。

なぜなら、西尾さんが指摘しているように、フクイチ構内には、現状の汚染水タンク群の敷地の数倍の、高度放射能汚染（平米数千万ベクレル級）によって永久に使用不能の空地が存在していて、まだ現状の3倍以上の汚染水をタンク貯蔵できるからであり、また、小出裕章氏が提唱しているように、フクイチ沖に、数万トンクラスの余剰石油タンカーを並べれば、莫大な量の汚染水を貯蔵可能だからである。

それに、トリチウムの半減期は、12、3年であり、

100年も貯蔵すれば、事実上無害になるため、そのときは大手を振って海洋投棄可能になる。

プルサーマル核燃料の強制冷却保管期間が500年であることを思えば、100年など何ほどのことはない。フクイチ事故後、再稼働した原発のすべてがプルサーマル運転を行っているのであり、超長期管理の見通しのないまま、放射性廃棄物が増産され続けていることの方が、よほど問題なのだ。

もっとも、これは汚染水に含まれる有害放射能が、トリチウムだけという前提だが、実際には、上の朝日新聞リンクによれば、汚染水のなかには、基準の2万倍、リットルあたり60万ベクレルというストロンチウム90が含まれている。

ストロンチウム90の放射能毒性は、セシウム137の300倍に相当するので、実際上、この汚染水はリットルあたり数千万ベクレルの凄まじい放射能汚染水である。

このため、セシウム137やストロンチウム90の無害化期間を考えると、タンクは300年間の保管が必要になり、何度も作り替えが必要になることを意味している。

しかし、だからといって海洋投棄すれば、人類の未来を奪う恐ろしい毒物による海洋汚染を起こし、漁業各国から数百兆円の損害賠償を求められることになるだろう。

トリチウムの放射能被曝問題は、ベータ線エネルギーが、18.6KeVと極めて小さく、ガイガーカウンターの雲母窓さえ突破できず、もちろん皮膚も透過できないほど弱いので、当初、誰もが、こんな弱いエネルギーで被害が出るはずがないと思い込んだ。

だが、それは、内部被曝において、大きな間違いであることが徐々に分かってきた。

またトリチウム自体のエネルギーは小さくとも、微生物に吸収されると、有機化されたトリチウムに変化し、トリチウムガスの1万倍もの毒性に変化することも明らかにされた。

トリチウムは、水素の一形態なので、環境中では、たちまち酸素と結合して水になり、しかも生物に吸収されてDNAを構成しながら、半減期12年で、ヘリウムに変化してDNAを破壊するのである。

また、エネルギーが弱いほど細胞破壊効果が高いという現象は、ペトカウ効果と呼ばれ、まさにトリチウムの生物作用が代表している。

こうした莫大な放射能汚染水を、経済的思惑のみで、超安易に海洋投棄するという東電と環境省、経産省、日本政府の軽薄な思惑は、彼らがこの世の命を失った後に生き残っている日本人に、巨大な負荷を残す世紀の愚劣な政策である。

これに携わった自民党政権の関係者、電力関係者、学会関係者は、いずれ、想像を絶するほどの報復に遭わねばならなくなる。

彼らが死んでゆくころ、この国は、トリチウムによる滅亡の暗雲に包まれるのである。

参考資料

ブログ：福島原発事故の真実と放射能健康被害
【死せる水トリチウム】
三重水素の恐怖の正体とは？
更新日：2017年03月28日（抜粋）

●トリチウムは世界中で垂れ流し

（全世界）ほとんど全ての原子力発電所や核燃料再処理工場では、トリチウムの回収を行っていないため、トリチウムはすべて環境へ放出される。

つまり、トリチウムを除去しようと思ったら莫大な費用がかかるから、そのまま垂れ流す、あるいは法定限度未満に薄めて垂れ流すことが、今もこの地球上で堂々とおこなわれているということです。

日本のトリチウムの水中放出の濃度限度は1リットル当たり6万ベクレルです。ですから逆にいえば1リットル当たり6万ベクレル未満に薄めてしまえば堂々と海洋放出できるわけです。

もちろん東京電力も世界の他の原発と同じようにトリチウムを垂れ流してきました。福島第一原子力発電所の1～6号機だけでも1年間で2兆ベクレル（2009年度）海洋放出したと原子力規制委員会の『原子力施設運転管理年報』（平成25年度版）にあります。

じゃあ同じ2009年度、日本の54基の原子力発電所全体ではどうかと言うと、トリチウムを392兆1千億ベクレルという天文学的な量を海に垂れ流しています。

●垂れ流し…ということはトリチウムは安全？

忘れてはいけないことが1つあります。この『トリチウム安全神話』はあくまで、トリチウムを捨てる側の立場で語られているということです。

捨てる側だけでなく、捨てられる側の意見も聞いてみなければなりません。

●子供達の命を奪ったのは誰？

2011年12月28日に放送されたNHKの報道ドキュメンタリー番組『追跡！真相ファイル』の「低線量被ばく揺らぐ国際基準」の中からトリチウムが取り上げられた部分だけを一部引用します。

……

世界一の原発大国、アメリカ。ここでは、より影響

を受けやすい子供達に深刻な問題が起きていました。イリノイ州シカゴ郊外。周辺に3つの原発が集中しています。原発から排出される汚水には放射性トリチウムが含まれていますが、アメリカ政府は国際基準以下なので影響はないとしてきました。

しかし近くの街では、100人の子供達が癌などの難病で亡くなっていました。住民を代表し、被害を訴えているのがシンシアさん母子。娘セーラさんは10年前…突然、脳腫瘍を患いました。治療の後遺症で18歳になった今も、身長は140センチほどしかありません。



セーラさんが脳腫瘍になったのは、この街に引っ越してきて4年目の事でした。

母「セーラはあの井戸の水をまいて遊び食事をしていました。病気になってからは、シカゴから水を取り寄せるようになりました。怖かったので、その水で料理をし、皿を洗い、歯を磨かせていました」

ソウヤーさん夫妻は、癌と原発との関係を証明するため州政府から、過去20年間、全住民1200万人がどんな病気にかかったかを記した記録を取りよせ、小児科医の夫、ジョセフさんが分析したところ、原発周辺の地域だけが脳腫瘍や白血病が30%以上も増加。中でも小児がんはおよそ2倍に増えていました。

ソウヤーさん夫妻は全住民の徹底した健康調査を国に求めました。しかし国は「井戸水による被ばく量は年間1マイクロシーベルトと微量で、健康を脅かすことはない」と、回答してきました。

母「あまりに多くのものがセーラから奪われてしまいました。低線量の被ばくが何をもちたらずのか知ってほしいのです」

セーラさん 「科学者には、私たちが単なる統計の数値でないことを知ってほしい。私たちは生きています。空気と水をきれいにしてください。たくさんの苦しみを味わいました。誰にも同じ思いをしてほしくありません」

……

2019年12月26日作成 「アヒンサー」
（目からウロコ FC2 アヒンサー）

*アヒンサーとはサンスクリット語で、「殺されたくない、殺したくない」という意味です。